

令和 2 年度

## 大垣市スポーツ推進審議会 会議録

日時	令和 2 年 11 月 9 日（月）13 時 30 分～15 時 00 分
場所	大垣市役所 8 階 大会議室
次第	1 開会のことば 2 会長あいさつ 3 教育長あいさつ 4 委嘱状交付及び委員の紹介 5 議事 (1) 令和 2 年度スポーツ推進事業について (2) 令和 2 年度新型コロナウイルス感染症による スポーツ活動の取組み状況について (3) 大垣市第 2 次教育振興基本計画について (4) その他 6 閉会のことば
出席者（敬称略）【委員 9 名、オブザーバー 1 名、事務局 6 名 計 16 名】	
・大垣市スポーツ推進審議会委員	堤 俊彦、高橋 正紀、山田 幸隆、平松 哲、宇津 慎一、川瀬 尚志、 川合 麻美、矢橋 陽子、菅 紀子
・オブザーバー	宇佐見 昭典
・事務局	山本 譲（教育長）、寺嶋 太志（教育委員会事務局長）、 堀 恭寿（社会教育スポーツ課長）、由井 健一郎（同課参事）、 洞口 直樹（同課主幹）、柏 敦子（同課主査）
欠席者（敬称略）【委員 3 名】	石田 光昭、清水 龍太郎、大石 玉穂
傍聴者（敬称略）【1 名】	不破 光司
事務局	1 開会のことば（略）※議事以外の司会進行
会長	2 開会のあいさつ（略）
教育長	3 教育長あいさつ（略）

事務局	<p>4 委嘱状交付及び委員の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委嘱状交付（机上配付）</li> <li>・ 委員及び新委員の紹介</li> </ul>
事務局	<p>5 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議録作成に係る録音について</li> <li>・ 会議録の市ホームページへの掲載について</li> <li>・ 会長に議事進行の依頼（大垣市スポーツ推進審議会設置条例第5条第3項）</li> </ul>
会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出席委員数及び審議会成立の報告（大垣市スポーツ推進審議会設置条例第6条第2項）</li> <li>・ 傍聴者の報告、入室の案内 → 傍聴者1名入室</li> </ul>
会長	<p>議事(1) 令和2年度スポーツ推進事業について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>※ 『議事(1) 令和2年度スポーツ推進事業について』（資料P2～7）を説明</p>
会長	<p>議事(1)について、事務局から説明がありました。コロナの影響で中止や延期が多いですが、中には実施できるようになった事業もあり、少し安心しました。この件につきまして、ご意見やご質問があればよろしく申し上げます。時間を設けますので、目を通していただき、不明な点やご意見がありましたらお願いします。</p>
委員	<p>資料P28の「意識的に運動しているか」という項目についてです。10月末に行われた保健センターの会議資料では、意識的に運動している人の割合は17%となっていたため、これは違うのではないかと伺いました。私たちが目にしているのは、だいたい40～60%前後の人が1週間に1回以上運動しているとなっていますが、極端に違う17%という数字が出ているため、ど</p>

事務局	<p>うやって数字を出しているかを伺ったら、1年間継続している人数と言われました。私たちはスポーツ推進委員ですが、今後、「40～60%の人が運動しています」と示すのか、「17%しか運動していないため、みなさんの健康も危ぶまれますのでもっと運動してください」と示すのか、数字的に違いがありましたので、どういう数字を出したらいいのかをお伺いしたい。</p> <p>スポーツを定期的に行っているかという質問の答え方としましては統一が必要ではないかということですので、他課とすり合わせし、調整していきたいと思っております。しかし、社会教育スポーツ課が出している数字は、国が示している数字に近い数字です。</p>
会長	<p>今後、保健センター等とすり合わせていただき、誤解のないようにお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>議事(2) 令和2年度新型コロナウイルス感染症によるスポーツ活動の取組み状況について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>※『議事(2) 令和2年度新型コロナウイルス感染症によるスポーツ活動の取組み状況について』（資料P8～10）を説明</p>
会長	<p>議事(2)について、事務局から説明がありました。コロナ禍のため、計画していた各スポーツ活動が実施されていないという内容ですが、この件に関しまして、ご意見やご質問があればお願いします。</p>
会長	<p>資料P9にある各施設の入場制限者数について、大垣城ホールが10月1日から560となっているのは、今は560名入っているという意味ですか。</p>
事務局	<p>はい、その通りでございます。</p>

会長	議事(3) 大垣市第2次教育振興基本計画について事務局から説明をお願いします。
事務局	※『議事(3) 大垣市第2次教育振興基本計画について』(資料P11)を説明
会長	議事(3)について、事務局から説明がありました。この件に関しまして、ご意見やご質問があればお願いします。
会長	北部体育館は、年間7万人利用していたということですが、現在の工事の状況はどうか。
事務局	現在、解体作業を進めており、年内には更地になる予定です。北部体育館に設置されていたバスケットゴールはまだ利用できるため、上石津総合体育館へ移設しました。現在、上石津体育館で利用されております。
事務局	公認スポーツ指導者制度が改訂施行されたことに伴い、新資格に移行するため、今年度から補助金を付けさせていただきました。現在の更新状況等についてはどうか。
委員	4年間で14,000円程の金額が必要であり、各少年団には2分の1の補助をすることになっております。市と体育連盟から補助をいただいておりますので、それを利用させていただき、皆さんに新資格を取っていただいております。
会長	小中学校の運動や部活動の実施状況はどうなっているか教えてください。
委員	学校については、中学校を含めて4つ主な場面があります。体育・保健体育授業、体育的行事の運動会・体育大会、中学校は部活動、小学校は休み時間の活動があります。授業につきましては、国・県・市のガイドラインに沿って進めていますが、3密を回避するため、集合した時の距離を保ち、体育館で行う

場合は換気を行っています。人数については、これまでは多くの子どもが一つのところに集まってましたが、そうならないようにしています。また、手指消毒として、活動の前後には手洗いをしたり、体育用具の消毒をしたりしています。マスクについて、以前は運動する時もマスクを付けていましたが、暑い時期になり、運動時や休み時間はマスクを外しています。子ども同士の会話はマスクを着用するようにしています。体育的行事については、学校によって実施方法が違いますが、学年を分けて2日間で開催したり、種目内容を減らし、子ども同士の身体接触がないようにしたりという工夫をしています。開催は9月の暑い時期ではなく、10月の涼しい時期にするなどの対応をしております。学校規模や児童生徒数に大きく差があるため、学校によって取組み方は違ってきます。上石津地区は、学校全体で100名を切る学校もあります。多いところは学校全体で900名の学校もあり、対応は違ってきます。部活動については、活動を再開しました。3年生が全国大会や東海大会への出場を目標に取り組んできたが中止になりました。また県大会レベルでも出場できないということがあり、どのように3年間の活動を締めくくるといことを中体連も検討をしました。各種目で最後の大会を実施して、生徒の3年間の取組みをまとめようと意見を出しながら取り組んでいます。小学校の休み時間は、西小学校では、中休みをグラウンドで過ごした児童は、昼休みは教室で静かに過ごす。逆に、中休みを教室で過ごした児童は、昼休みは外で過ごすというように、密を避ける対策をしています。小学生は体を動かすことが大好きです。体育が緩和されて色々なことができるようになり、スポーツ少年団が再開され、土日に体を動かせるようになりました。スポーツ少年団の方々も、限られた時間の中で一生懸命に教えていただいておりますので、子どもたちにとってありがたいことだと思っております。

会長

今後は、インフルエンザの流行も懸念されるが、対策についてはどうですか。

委員	学校医と相談しながら、各学校で対策を進めていきます。換気をしなければならぬため、暖房器具等を活用しながら対応していくことになると思います。
会長	その他、全体を通して、ご意見等があればお願いします。
委員	現在、市内体育施設の使用状況はどうか。
事務局	各体育施設においては、徐々に利用者が増えてきています。また、市体育連盟の自主事業であるスポーツ教室も再開しています。大垣城ホール3階の多目的室には、年配の方を中心に利用者は増えつつありますが、大きい大会は延期や中止となっておりますので、全体的にみると、利用者数は例年に及ばない状況になっています。また、地域の方々が参加されるイベントやスポーツイベントは、各地域で差があります。地域によって行うかどうかの意見が異なっているため、行政としての対応を検討しているところです。
会長	大学のスポーツ関係はどんな状況ですか。
副会長	大会は種目ごとに違います。部活動は活動できています。また、授業については、後期から全面对面授業を行っています。大学については、関東や関西ではオンライン授業となっており、東海地区でもオンライン授業の大学が比較的多いですが、岐阜協立大学については全面对面授業です。しかし、いつでもオンライン授業に切り替えられるよう体制をとっています。
会長	オンラインに慣れてきて、オンラインでやっていると思いますが、顔を合わせてではないため、学生にとっては大学に来た感覚や感じではないですね。
副会長	認知的と非認知的ということを言いますと、対面でない認知的領域での人間の能力はあまり刺激をされません。情報量が圧倒的に少ないです。自分自身も前期はオンライン授業を行い

<p>会長</p>	<p>ましたが、学生の評価はよく、You Tuber になった気持ちで授業をしていました。ただ、そこで得られるものに限界があり、非認知領域でのさまざまな刺激量が圧倒的に少なく、授業前後の雑談など人間にとって大事な時間が、オンラインでは確保できません。オンラインは、マンツーマンであるため、みんな最前列にいる状態で講義を受けられるのはいい点です。</p> <p>民間企業もリモート会議やウェブ会議がどんどん増えていますが、私の会社でもリモートやウェブ会議で、ほとんど社員と顔を合わせて話すことがありません。そのため、なんとなく人間関係が潤っていないというか、ガサガサしています。そこで、係長以上あるいは課長以上が月に1回位程、社長の昼食会を開いています。普通なら50人くらいで会を行います。今は一切できないため、何となく話は通っていますが、直接話していないので、仕事のやり方がピタッと合いません。昼食会で定期的に課長以上を集めることを今は試みています。結果がどうなるかはこれからです。やはり会っていないとデータとしての情報は届きますが、目や表情を見ながら話すことに勝るものはないです。これからも今の状況が続きますので、シェアしながらコミュニケーションとれるように、試行錯誤しながら取り組んでいこうと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ご意見も尽きたようなので、以上をもって全ての議事を終了します。この後の進行を事務局にお返します。</p>
<p>事務局</p>	<p>委員の皆様には、長時間にわたりご審議をいただき、感謝しています。委員の皆様から頂戴した貴重なご意見をもとに、今後もスポーツの推進に取り組んでいきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>6 閉会のことば（略）</p>

前記のとおり、相違のないことを証するため署名捺印する。

令和2年12月7日

議長 堤 俊彦 ㊟

本会議録の作成に係る職務を行った者

社会教育スポーツ課 堀 恭寿 ㊟

捺印されている原本は、大垣市スポーツ推進審議会事務局（社会教育スポーツ課）で保管しております。